

令和6年4月号

神代花だより

つつじウィーク

開催期間：4月9日(火)～4月29日(月祝)
会期中、昨年もお好評いただいた
見晴らし台を期間限定で設置します！



ツツジ(令和5年4月20日撮影)

最新の開花情報は神代植物公園
公式X(旧Twitter)をご確認ください。



@ParksJindai



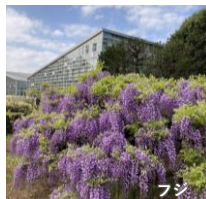
サクラ



シヤクナゲ



ポタン



フジ



ハシカチノギ

TOPIC

サクラソウ管理担当スタッフからの耳より話

当園が保有するサクラソウ293種類は、さくらそう会認定品種のほぼ完全なコレクションであることから平成30年6月に、「ナショナルコレクション」に認定されました。現在その管理を任されている身として、貴重な品種を絶やさぬよう日々丁寧にサクラソウと向き合っています。

毎年11月～12月には約700もの鉢をすべて植え替え、株分けの作業をします。この過程で芽を選別することで、良い芽が残り綺麗な花が咲き揃うのです。

今年のさくらそう展で展示予定の鉢は、11月までに植え替え作業を終え、今までで一番大きく上質な芽を残すことに成功しました。しかし、3月の天候不順で成長が遅れてしまったので、さくらそう展までに十分な日照時間を



得られるかどうか花付きを左右する大きなカギとなります。手塩にかけたサクラソウのコレクションを、さくらそう展に是非見に来てください。 園芸係H談

さくらそう展

日時：4月13日(土)～4月21日(日)
場所：屋外展示場



桜草花壇

桜草は、江戸近郊に自生していた野草から、江戸の人たちが育て上げた唯一の園芸植物です。神代植物公園では、春の開花期に合わせて「さくらそう展」を開催します。現在に伝わる貴重な園芸品種の数々を伝統的な展示方式でご覧いただくほか、日本植物園協会ナショナルコレクションに認定されたサクラソウ品種コレクションを作出年別に展示します。江戸の人々に愛された可憐な桜草の魅力をお楽しみください。

スタッフおすすめポイント

日本最古の桜草花壇

雛壇風に彩良く陳列する桜草花壇は、江戸時代江戸末期からの伝統的な鑑賞法です。さくらそう展では、日本最古とされる桜草花壇を展示します。

「南京小桜」

江戸時代から受け継がれている最も古い品種の1つ。今年は寄せ植えにしてみました。白で縁どられた花が可愛らしいです。



4月の展示会

展示会名	協賛団体	期 間	場 所
すみれ展	日本すみれ研究会	4/2(火)～4/7(日)	植物会館展示室
えびね展	東京えびね愛好会	4/9(火)～4/14(日)	植物会館展示室
神代植物公園特別企画展 -錦織の林なす 江戸の華つつじ-	—	4/9(火)～5/26(日)	植物会館ロビー
さくらそう展	さくらそう会	4/13(土)～4/21(日)	屋外展示場
春のいけ花展	武蔵野文化連盟	4/16(火)～4/21(日)	植物会館展示室
春の山草展	東京山草会	4/23(火)～4/29(月祝)	屋外展示場

4月のボランティアガイド

園内の見どころや見頃の花を無料でご案内いたします。正門周辺情報棟へお越しください。(※荒天中止)
[ガイド活動時間] 9:30～15:30 (※13日は午後のみ)

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4

○ …ボランティアガイド活動日 ○ …休園日

SPECIAL

つつじ園ガイドツアー ※荒天中止

日時： 4月20日(土)、21日(日)
各日10:30～、13:30～(各回約60分程度)
集合場所：正門周辺/情報棟付近
参加費：無料(入園料別途)